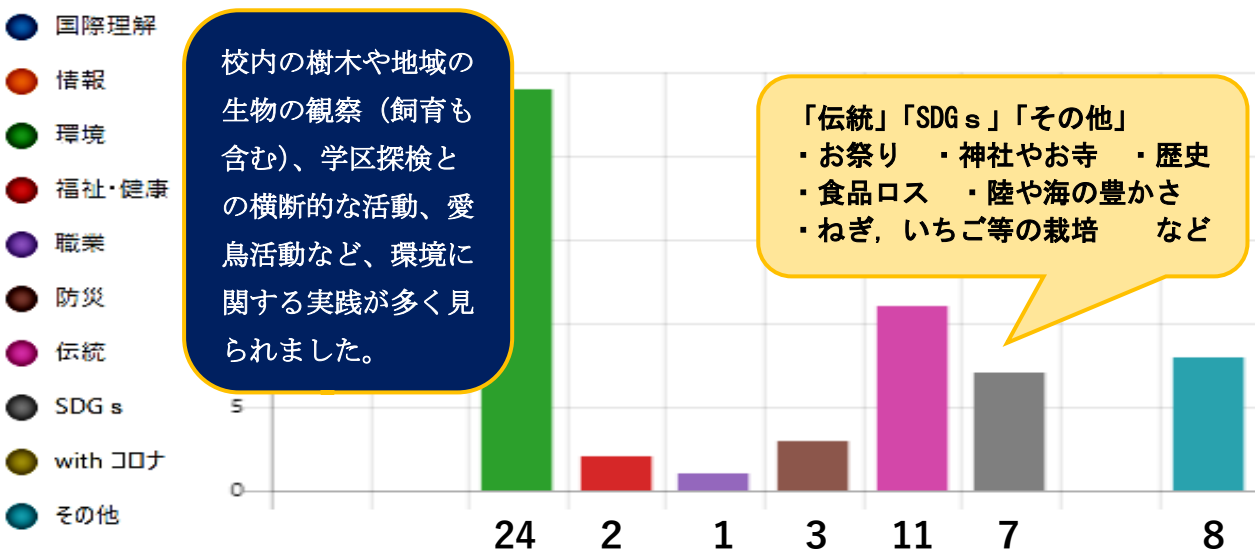


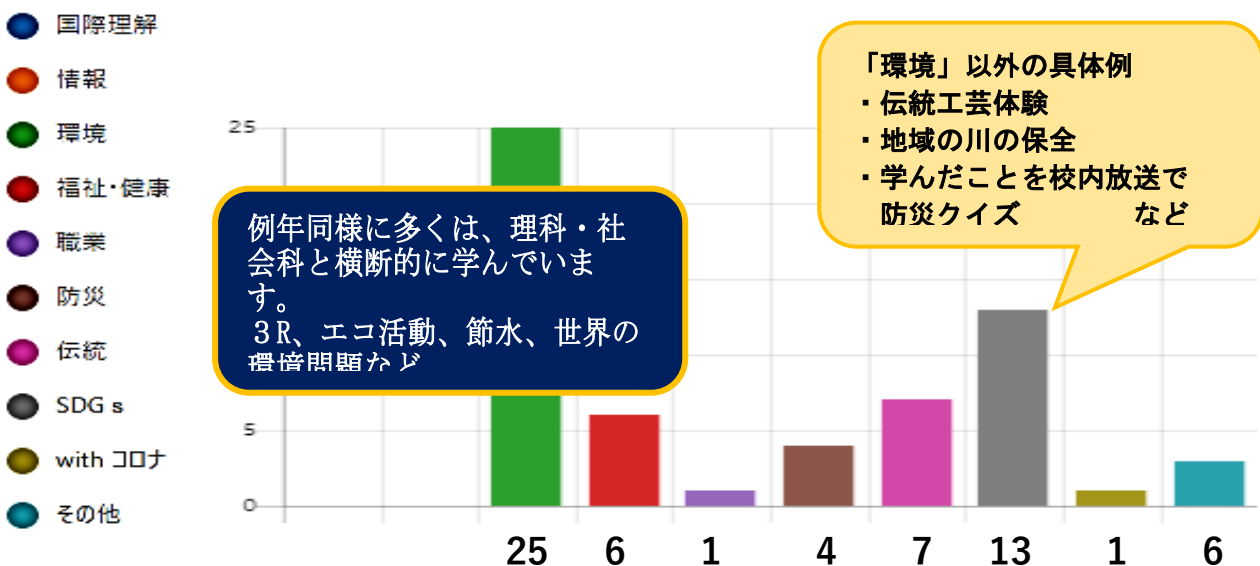
小学校のアンケート分析結果 (市内47小学校総合主任対象のアンケートより)

コロナ感染症対策のための学校外との交流の自粛などにより、例年通りの活動ができない学校が多い中、SDGsに関連して世界に目を向けたり、より深く学区の伝統について追究したりした学校が多かったようです。企業とタイアップした活動を行ったり、高校生をゲストティーチャーとして招いたりするなど、新たな取り組みを行っている学校が増えています。また、活動をする年、活動を深める年、発表活動に重きをおく年など、学年をまたいだ取組を行っている学校もありました。来年度は、今年度の経験を活かして、4月当初から、見通しをもった単元構想をしたり、教材を模索したりすることを期待します。

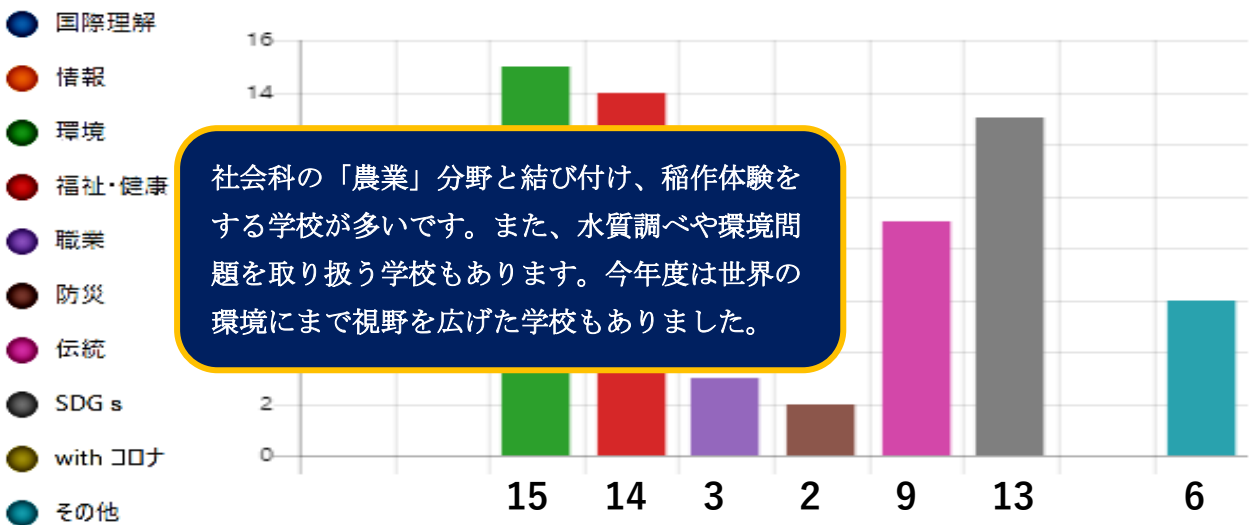
1. 3年生の総合的な学習の活動についてお知らせください。(複数回答可)



2. 4年生の総合的な学習の活動についてお知らせください。(複数回答可)

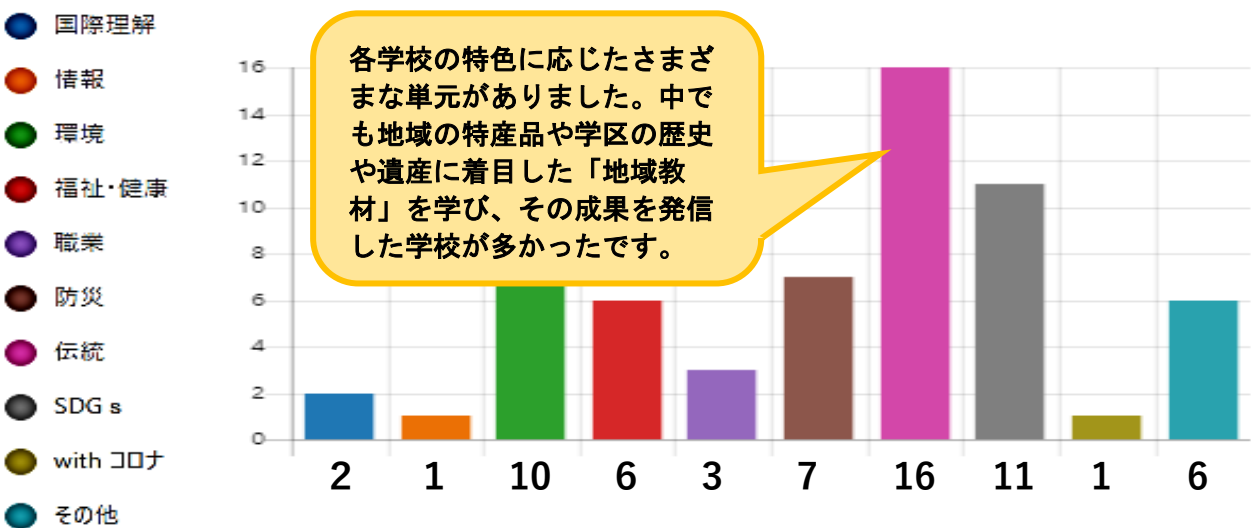


3. 5年生の総合的な学習の活動についてお知らせください。(複数回答可)



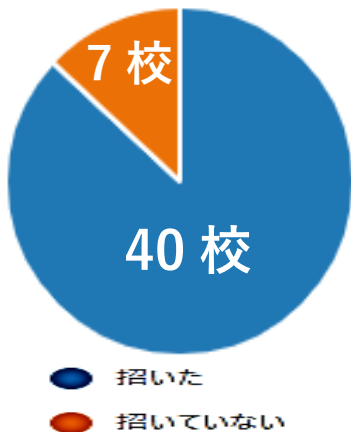
社会科の「農業」分野と結び付け、稲作体験をする学校が多いです。また、水質調べや環境問題を取り扱う学校もあります。今年度は世界の環境にまで視野を広げた学校もありました。

4. 6年生の総合的な学習の活動についてお知らせください。(複数回答可)



各学校の特色に応じたさまざまな単元がありました。中でも地域の特産品や学区の歴史や遺産に着目した「地域教材」を学び、その成果を発信した学校が多かったです。

5. 総合的な学習の時間に講師さんをお招きしましたか。



- <こんな講師さんを招きました>
- ・愛知県地球温暖化防止活動推進センター ・岡崎市長
 - ・市役所防災課 ・地域福祉センター生活相談員
 - ・野鳥の会 ・森の健康診断出前隊 ・乙川漁業組合 ・アイシン
 - ・トヨタの森 ・名古屋大学教授 ・ファイナンシャルプランナー
 - ・三河仏壇の職人の方 ・地域の農家の方(野菜・米)
 - ・老人クラブ ・栄養教諭 ・樹木医 ・元船長
 - ・光が丘高校, 安城農林高校の高校生 ・給食センターの方

※アンケート結果の詳しい情報を知りたい場合は、東海中学校・山本梓までお問い合わせ下さい。